



# 子供に関する相談



## ●少年サポートセンターはどんな活動をしているの？

### <少年相談活動>

悩みを抱えているお子さん自身、保護者の方などから、内容を問わず相談に応じます。

### <継続的な支援活動>

少年や保護者の抱えている問題や悩みが、

- エスカレートしない
- 繰り返さない

よう、また、犯罪などの被害に遭った少年の精神的被害の回復・軽減を図り、

- 再被害に遭わない

よう、少年や保護者に寄り添い、継続的な支援を行っています。



- 八戸少年サポートセンター（八戸警察署内）0178-22-7676

受付時間：月～金 8:30-17:15（祝日・年末年始を除く）

- 少年サポートメール youngmail-587867@extra.ocn.ne.jp

24時間受信、回答は2～3日後（土日・祝日・年末年始を除く）

# 広報みなと しろうがね 3月号

八戸警察署  
みなと白銀交番  
Tel. 0178-33-3263

## シートベルト・チャイルドシートで命を守ろう！

自動車の運転者は、道路交通法により

- ☆ シートベルトを着用しないで運転してはならないこと
- ☆ シートベルトを着用しない人を乗せて運転してはならないこと
- ☆ チャイルドシートを使用しない6歳未満の子供を乗せて運転してはならないこと



と定められています。

「スピードが出ていないから大丈夫」「子供をしっかり抱いていれば大丈夫」と考えていませんか？

- チャイルドシートを使用しなかったために、事故の衝撃でダッシュボード等に体をぶつけ、大けがを負う
- 車内から外に放り出されて全身に大けがを負う

という交通事故が発生しています。

運転者は、シートベルトやチャイルドシートは**自分と同乗者の「命を守る」**という意識を持ち、全ての座席でのシートベルト着用とチャイルドシート使用をお願いします。

皆さん一人一人が思いやりの心を持ち、社会のルールを守り、地域をよきにしていきましょう！

## 運転免許自主返納者支援のご案内

青森県警察では、自動車運転免許証を自主返納した方々の生活支援のため「運転免許自主返納者支援事業」を推進しておりタクシー運賃割引等の特典を協賛企業から提供するものです。

◇支援を受けるまでの流れ◇

- ① 運転免許証を返納する
- ② 運転経歴証明書を申請し、交付を受ける
- ③ 協賛店に運転経歴証明書を提示し支援を受ける

運転免許自主返納事業のホーム → ページはこちらです。



## スピードの出し過ぎに注意！

雪解けが始まり路面状況が良くなると、スピードの出し過ぎによる交通事故の発生が懸念されます。

○雪解け時期は速度を控えめに！

常に路面状況、気温に注意して、安全な速度で交通事故を起こさないようにしましょう。

○路面凍結に注意！

見た目は黒くぬれているように見える路面が、実際はブラックアイス（凍結）状態になっていることがあります。日中でも陽の当たらない箇所や橋の上、トンネルの入り口付近などは路面が凍っていることがあります。



## 交番勤務員の一言

まだまだ路面状況が悪いこともあり、交通事故が多数発生しています。

速度超過、横断歩行者妨害などに気をつけながら、余裕を持った運転をお願いします。



## マイナ免許証取扱い開始

マイナンバーカードに免許情報を記録し、運転免許証として利用できるようになります。令和7年3月24日(月)から、運転免許センター、八戸・弘前・むつ運転免許試験場で手続きが可能ですが。

オンラインによる更新時講習や、住所変更時に市町村窓口へ届出するだけで免許センター等での変更手続き不要といったサービスを受けられるようになります。